

Dear People of Tsuruta

8月4日付で、鶴田町国際交流員としてジェシカ・ピアソンさんが着任しました。ジェシカさんから町民のみなさんへのメッセージをご紹介します。



ジェシカ・ピアソン / Jessica Pearson



イギリス（スコットランド）
パース市出身

鶴田町のみなさん、はじめまして！ピアソン・ジェシカと申します。ぜひジェスと呼んでください。8月に新しい国際交流員として、鶴田町に着きました。

私は、イギリスのスコットランドから参りました。出身はパースという小さい都市で、周りの田舎で育ちました。鶴田町の景色と似ていますので、すぐに慣れると思います。

大学のため、スコットランドの首都エディンバラに引っ越しました。エディンバラ大学で日本学を専攻して、今年の7月に卒業できました。大学3年生の時、京都に1年間留学しました。留学の経験のおかげで、日本で友達を作ったり、大学のサークルに入ったり、旅行できました。日本の留学生生活は素晴らしかったですが、期間が短かったので、社会人として日本に戻って嬉しいです。

鶴田町に来たばかりですが、鶴田町がもう好きになったと思います。鶴田町のみなさんは親切で、私を歓迎してくれました。津軽弁にはまだあまり慣れませんが、一生懸命勉強するつもりです。

休み時間があれば、趣味のダンスをしています。留学生時代に、民族舞踊サークルで世界中の様々なダンスを習ってきました。さらに、スコットランドで子供の時から、伝統的な「スコティッシュ・カントリー・ダンス」をしています。日本の踊りにも興味がありますので、つるたまつりに参加できて嬉しかったです。

鶴田町のみなさんと文化交流して、一緒に生活できることを楽しみにしています。国際交流員として頑張ります！これからよろしくお願いします。

新しく着任した地域おこし協力隊の隊員を紹介します！

7月21日付で、地域おこし協力隊として2名の方が着任しました。地域おこし協力隊とは、2009年度から総務省が実施する制度です。地域おこし協力隊は、都市地域から地方に移住し、地域の課題解決に取り組みながらその地域への定住・定着を図る取組です。地域おこし協力隊のミッションとは、隊員が移住先の市町村から与えられる役割や任務のことです。

－ ミッション －

地域活性化支援センターの施設管理・運営及び
地域交流・観光促進イベントのプロデュース

佐藤 真生 -さとう まお-



Q 自己紹介をお願いします

保育園まではつがる市柏に、小学生から高校生まで鶴田町中野に住んでいました。高校卒業してすぐに東京都の鳶・土工の会社に就職し、足立区に12年間住んでいました。

Q なぜ当町の協力隊員になったのですか

東京都のふるさと回帰支援センターで地域おこし協力隊があることを知り、青森県鶴田町のブースで色々な話を伺いました。その時に協力隊になりたい、自分が育った鶴田町の魅力をさらに引き出すお手伝いをしたいと思ったからです。

Q 鶴田町にUターンしてみよう

最初は引っ越しもありバタバタしていましたがだいぶ落ち着いてきました。

自分が大好きな鶴田町からの岩木山を毎日見て、育った場所に帰ってきたんだと実感しながら過ごしています。イベント・お祭りを支えている人達、そしてなにより町の人の繋がりがすごく強く素晴らしいなと思いました。これから自分もその中に入れるように頑張ります。

Q どんな活動をしていますか

主に TSURUTA LABO にて、管理・運営のサポートをしています。そのほかにも、イベント企画と地域おこし協力隊の先輩から引き継いだ移住者カフェを行う予定です。

－ ミッション －

移住・定住促進

佐藤 麻美 -さとう あさみ-



Q 自己紹介をお願いします

夫（佐藤真生隊員）と子ども3人とともに東京都足立区からきました。エキゾチックアニマルのチンチラを1匹飼っています。

東京での暮らしから一転、家族みんなで新しい環境での生活をスタートしました。子どもたちと一緒に、鶴田町の自然や暮らしを楽しんでいきたいと思っています。

Q なぜ当町の協力隊員になったのですか

夫が鶴田町出身であることに加え、東京で開催された青森県移住者フェアをきっかけに地域おこし協力隊について知りました。家族との時間を大切にしながら、地域の皆さんと交流できる環境に魅力を感じ、応募しました。

Q 鶴田町に移住してみよう

移住してきて、まだ1ヶ月ほど。静かな朝、寝室から見える岩木山を眺めながら、1日のスタートを迎えています。

着任したばかりで、鶴田町について勉強中ですが、東京ではなかなか味わえなかった自然の近さを、日々五感で楽しんでいます。特産品のスチューベンをはじめ、鶴田町の魅力に触れる毎日がとても新鮮です。

Q どんな活動をしていますか

鶴田町の事を知るため、町内施設や地域のイベントについて学び、移住者目線で鶴田町の移住者向けパンフレットを作成しています。広報などで町の情報発信にも取り組んでいます。町の方々との出会いやさまざまな経験を通して、鶴田町のことをもっと知り、移住者だからこそ気づける魅力を見つけていきたいと思っています。